

将来の職業見据え職場体験

中央台
南中 ア・パースに8人参加

中央台南中(丹正文校)合学習の一環として、市の2年生は18日、総内45の事業所などで職場



コート清掃を行う参加生徒

体験を行った。

生徒は福祉、調理・接客、公務員・教育、服飾など、自らの興味関心に基づいて職種を選択。将来の職業選択を見据えながら、精力的に体験活動を展開した。

このうち中央台高久二丁目の「ア・パース ニュータウン ドーム」の職場体験には、芸能・スポーツ分野を選択した男子生徒8人が参加した。8人はクラブハウスやフットサル・テニスコートを見学したあと、吉田敏之店長に「仕事で工夫していることは？」など積極的に質問した。このうち吉田店長は「仕

事をしていて楽しいことは？」の質問に対し、「お客さまとコミュニケーションを取れることが楽しい。それに、昔からサッカーをやっていた自分にとって、好きなことが仕事になってるので日々楽しいですね」と笑顔で

答えていた。このあと施設内の清掃を行った8人。吉川慎悟君(2年)は「接客やスポーツの指導方法など、自分の分からないことを学んでいきたい」と貴重な経験の連続に充実の表情を見せていた。